

別紙4 評価基準

評価項目		評価基準	満点
趣旨理解・取組姿勢		仕様書に記載の本業務の実施目的等を十分に汲み取り、趣旨を理解した提案内容となっているか。課題解決に向けて積極的に取り組む姿勢が見られるか。	15
業務実績・ノウハウ		本業務と同種の業務の実績・成果を豊富に有し、本業務を円滑に実施するために必要な経験やノウハウを十分有しているか。	15
本業務全体のプロジェクト管理		スケジュール等が具体的、現実的かつ効果的なものとなっているか。本業務を遂行するにあたり必要十分な人員体制、サポート窓口等を提案できているか。	15
パイロットオフィス事業		パイロットオフィス事業A及びBに係る実施手法等の提案内容が、全体を通して本業務で目指す京都市役所のワークスタイル改革の推進や、そのためのワークスタイル改革のスタンダードの作成に資するものとなっているか。本市が仕様書において示した受託者の実施を想定する項目について、具体的、現実的かつ効果的な提案ができているか。	15
今後のワークスタイル改革推進に向けた支援	効果検証	パイロットオフィス事業A及びBに係る効果検証の提案内容が、具体的、現実的かつ効果的なものとなっているか。費用対効果や職員への影響等について、今後のワークスタイル改革推進に資する説得力のある効果検証を行うための手法等を提案できているか。	10
	本市版『ワークスタイル改革のスタンダード』の作成	本業務で目指す京都市役所のワークスタイル改革の推進に資する本ワークスタイル改革のスタンダード作成の提案ができているか。提案内容が具体的に成果物をイメージできるようなものになっており、本市における今後の事業展開に十分に資するものとなっているか。	15
見積額		以下の計算式により点数を算出する。ただし、小数点以下の端数は切り捨てるものとし、算出結果が10点以上となった場合は10点とする。 計算式：5点 × {(提案者全体の見積額の平均値) / (評価対象の提案者の見積額)}	10
仕様書外の追加提案		仕様書に記載のない実施項目について、本業務の実施目的等に資する効果的な追加提案が行えているか。その提案内容は経費と内容の両面で具体的、現実的かつ効果的なものとなっているか。	5
合計点			100